

呼吸器センター（東7階病棟）

1. 当センターについて

大阪大学医学部附属病院呼吸器センターは、2012年4月に開設されました。東7階病棟では呼吸器内科と呼吸器外科が一体となって診療を行い、さらに放射線診断・IVR科、放射線治療科を交えた合同カンファレンスを毎週開催しています。画像・病理・遺伝子診断などを踏まえ、多職種が連携して一人ひとりの患者さんに最適な診断・治療を検討し、診断から治療、周術期管理、退院後まで切れ目のない専門医療を提供しています。



（合同カンファレンスの様子）

2. 入院患者数

年度	入院患者数（人）		平均在院日数 （日）	病床稼働率 （％）
	延べ	1日平均		
2025	15,472	42.4	12.1	86.5
2024	15,322	42.0	10.9	82.8
2023	15,161	41.4	12.0	84.8

3. 対象疾患

- ・ 肺がん：手術・薬物療法・放射線治療を組み合わせた集学的治療
- ・ びまん性肺疾患：画像・気管支鏡・胸腔鏡検査による精密診断
- ・ 気胸・嚢胞性肺疾患：保存的治療から低侵襲手術まで対応
- ・ 転移性肺腫瘍：全身状態を踏まえた集学的治療
- ・ 縦隔腫瘍・重症筋無力症：低侵襲手術を中心とした専門的診療
- ・ 肺移植関連疾患：肺移植適応評価から移植後長期フォローアップまで実施

4. 当センターの特色

- ・ 呼吸器内科・呼吸器外科・放射線診断・IVR科・放射線治療科による集学的診療
- ・ 胸腔鏡手術・ロボット支援手術を中心とした低侵襲治療
- ・ 遺伝子診断や分子標的治療・免疫療法を取り入れた個別化医療
- ・ 全国有数の診療実績を有する縦隔腫瘍・重症筋無力症診療
- ・ 肺移植実施施設として、移植前評価から移植後管理まで一貫した診療体制
- ・ 呼吸リハビリテーションを含めた多職種による包括的医療
- ・ 多施設共同臨床研究や治験の積極的な推進と新たな治療法の開発

5. その他実績（2025年度）

- ・ 地域への取り組み

テーマ	実施日	実施形式	2026年度 実施予定	備考 （関連URLなど）
日常診療に役立つ呼吸器セミナー	9月20日	対面	有	
大阪肺がんワークショップ	12月6日	ハイブリッド	有	
大阪呼吸器外科セミナー	2月28日	対面	有	

- ・ 連携医療機関との協力体制の構築

肺移植実施施設として、連携医療機関と協力し、適切な時期の紹介・移植適応評価につながる地域医療ネットワークを構築しています。移植前から移植後まで一貫した診療体制のもと、患者さんを長期的に支援しています。